

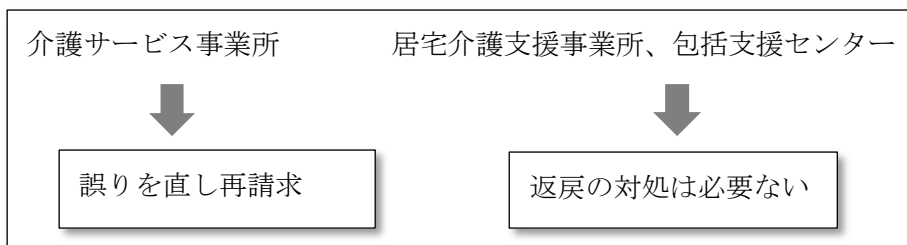
返戻と査定対処法

1 返戻（介護給付明細書の場合）

介護給付費明細書に不備があった場合に各事業所に差し戻されること。

受給者の介護保険番号、生年月日の誤り、要介護状態区分や認定有効期間の漏れなどが原因
居宅介護支援事業所、包括支援センターで作成する給付管理票にはこのような返戻はない。

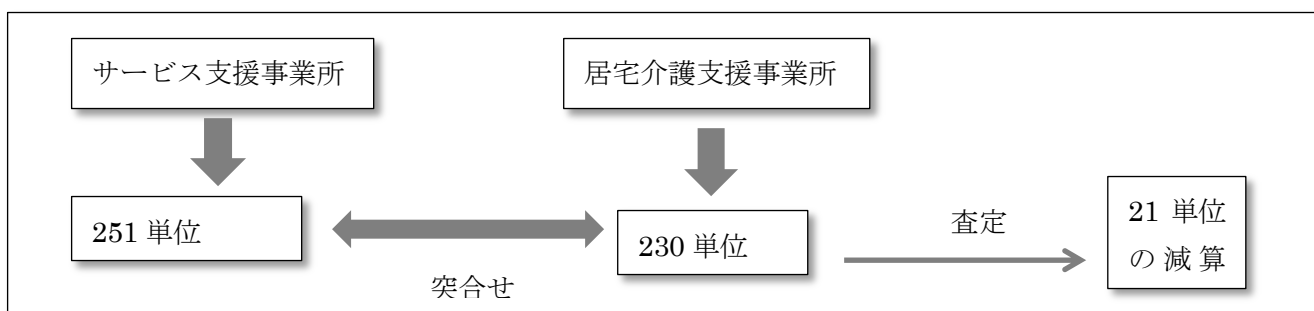
◆対処法 明細書の誤り、漏れを訂正し、再請求



2 査定

サービス単位の増減査定のこと

給付管理票と介護給付費明細書の情報の突合せにより、居宅サービス事業の請求が給付管理票の単位数を上回っていた場合に行われる。



◆対処法

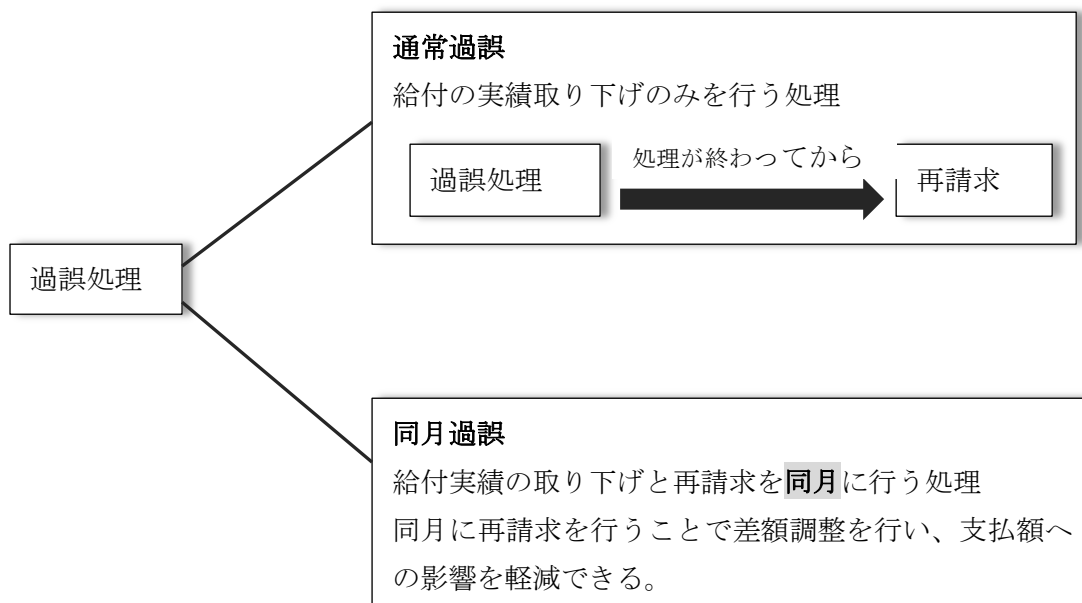
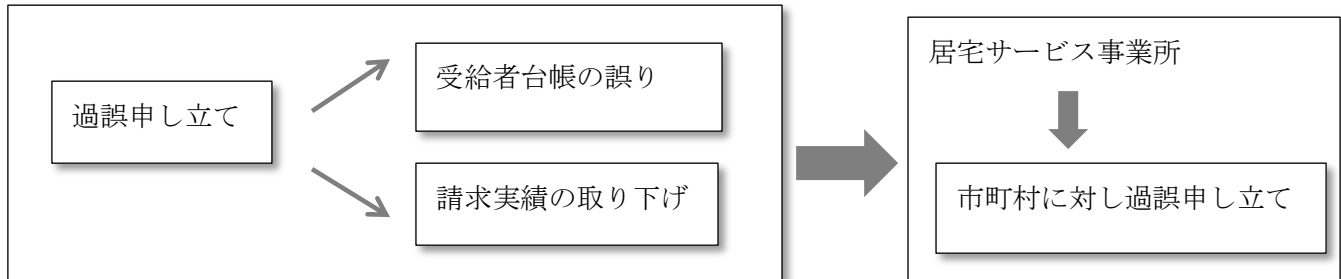
居宅介護支援事業所 ⇒ 単位数を訂正した給付管理票の再提出

サービス支援事業所 ⇒ 査定に対する処理は必要ない

3 過誤

国保連で保険者からの受給者情報をもとに点検・審査を行い、その結果に対し、保険者が受給者情報を発見した場合や事業所によって誤りの発見がされた場合に請求を取り下げることができる。

国保連に対する過誤申し立ては保険者が行う。したがって居宅サービス事業者は保険者に申し立てを行うことができる。



再審査（給付管理票の訂正）と過誤処理の関係について

同一審査月に、同一被保険者の同一サービス提供月の、給付管理票の訂正（再審査）とサービス事業者からの過誤処理については、給付管理票の訂正はできない。

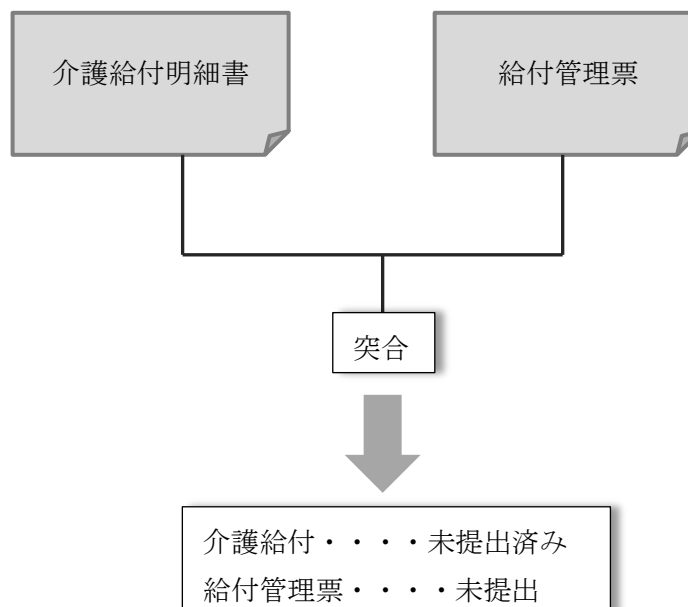
審査が確定し、支払が終了したのち、給付管理票の訂正とサービス事業者の過誤取り消しをしなければならない場合の処理については次の通り

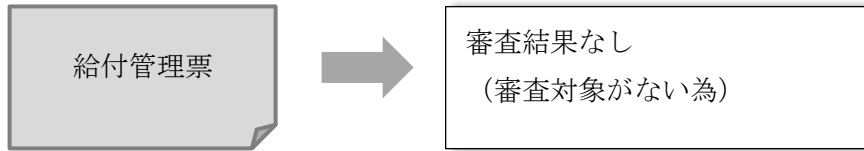
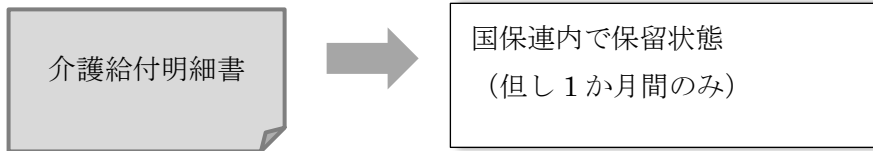
処理月	ケアプランセンター	サービス事業所		国保連
4月				審査（支払）決定
5月		過誤申請	→	支払決定額取消
			←	修正依頼
6月	給付管理票訂正		→	給付管理票再審査
				↓ 訂正審査完了
7月		請求明細書再請求	→	給付明細書再審査
			←	再審査（再決定額）決定
8月	訂正支払額支払	訂正支払額支払		

4 保留について

保留とは・・・？

介護提供サービス事業所（例 訪問介護事業所）から提出された介護給付明細書とケアプランセンターから提出された給付管理票を突合させた結果、介護給付明細書は提出されているが給付管理票が未提出の場合、国保連内で介護給付明細書1か月間保留状態になること。





保留と処理の関係フローチャート

処理月	ケアプランセンター	サービス事業所	国保連
4月	給付管理票未提出	介護給付明細書提出	審査 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 給付管理票 ⇒再審査 介護給付明細書⇒審査OK </div>
5月	審査結果⇒なし	審査結果⇒保留	
6月	修正給付管理票を提出	処理なし	
7月	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;">修正給付管理票</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 20px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">提出</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ケアプランセンター⇒ サービス事業所 ⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">支給額支払決定</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">未提出</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">サービス事業所 ⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;">返戻</div> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 20px 0;"> <div style="font-size: 2em;">↓</div> <p>返戻に対する処理方法</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ケアプランセンター⇒ サービス事業所 ⇒ 通常の返戻処理を行う </div> </div>		

審査内容の通知について

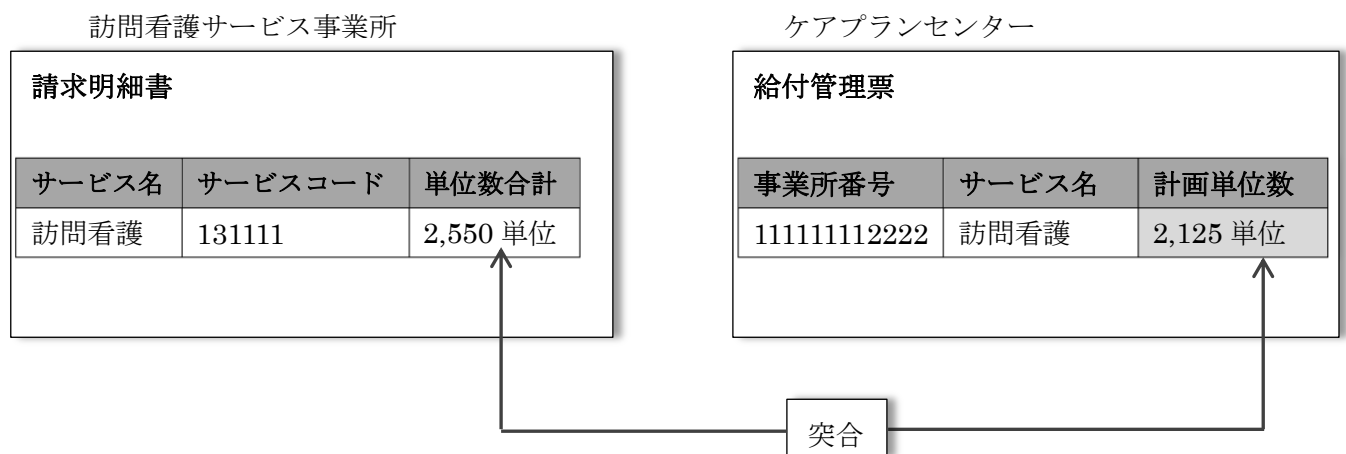
請求額の審査を受けた後、各事業所に送付される帳簿は以下の通り

介護給付費等支払決定通知書
介護給付費等支払決定内訳書
主治医意見書料支払明細一覧表
介護給付費過誤決定通知書
介護給付費再審査決定通知書
介護保険審査決定増減表
給付明細書、給付管理票返戻（保留）一覧表
事業所別介護給付費等支払い明細書（合計額）（年1回のみ）

給付明細書と給付管理票の単位数の不一致による算定例

【事例1】給付管理の実績を超えるもの

サービス 種類コード	サービス 項目コード	増減単位数	事由	内容
13	1111	-425	B	給付管理票を超えるもの
				確定単位数（2,125 単位） 請求単位数（2,550 単位）



訪問看護サービス事業所はケアプランセンターに給付管理票の修正を依頼

【事例 2】 給付管理票に実績が記載されていないもの

サービス 種類コード	サービス 項目コード	増減単位数	事由	内容
13	1111	-2550	A	給付管理票に実績が記載されていないもの
				確定単位数 (0 単位) 請求単位数 (2,550 単位)

ケアプランセンター

給付管理票			
事業所 番号	サービス名	サービス 種類	計画 単位数

【パターン 1】
プランの記載漏れ

訪問看護サービス事業所

請求明細書		
サービス名	サービス コード	単位数合計
訪問看護	131111	2,550

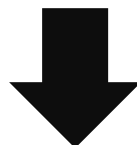
給付管理票			
事業所 番号	サービス名	サービス 種類	計画 単位数
1325255	訪問看護	13	2,550

【パターン 2】
サービス事業所番号誤り

どのパターンについても
突合する計画単位数が存
在しないため 0 円決定と
なる

給付管理票			
事業所 番号	サービス名	サービス 種類	計画 単位数
13254444	通所介護	15	2,550

【パターン 3】
サービス種類の誤り



訪問看護サービス事業所はケアプランセンターに給付管理票の修正を依頼する

請求明細書・給付管理票返戻(保留)一覧表

平成 27 年 4 月 審査分

事業所[保険者]番号	149999999
------------	-----------

事業所[保険者]名	〇〇訪問介護事業所
-----------	-----------

保険者事業所番号 保険者(事業所名)	被保険者番号 被保険者氏名	種 別	サービス 提供年月	サービス 種類	単位数	事 由	内容 *1	備考
149999 介護市	444444444 コクシ ハコ	請	H25.4	13	4,180	C	請求明細に対する給付管理票と突 合不一致なもの	保留
149999 介護市	999999999 ケンコウ タロウ	請	H25.4	31	500	B	被保険者番号:変更申請中の受給者	PA
149999 介護市	666666666 カゴ サブメロウ	給	H25.4	11	3,078	B	性別 :受給者台帳記載事項 項目不一致	QT
149999 介護市	888888888 カゴ サブメロウ	給	H25.4	12	850	C	性別 :受給者台帳記載事項 項目不一致	PA
149999 介護市	121212121	サ	H25.4	15	1,200	C	請求明細書に対する給付管理票と 突合不一致なもの	PA

チェックすべき項目

- ・内容⇒明細書、給付管理票のどこが間違っているのか
- ・備考欄⇒保留とはケアプランセンター側の給付管理票の未提出で介護サービス事業所に明細書の誤りはない。

請求明細書・給付管理票返戻(保留)一覧表・内容欄の記載事項とエラーメッセージ対処法

内容欄記載事項	エラー原因(介護給付費明細書)
証記載保険者番号：必須事項が未設定	保険者番号欄の記載漏れ
公1サービス単位数：当項目は設定不可 1111	公費負担ではない、介護保険9割単 独請求にもかかわらず、公費対象単 位数に記載がある
生年月日：日付の形式誤り 認定有効期間開始：日付の形式誤り 認定有効期間終了：日付の形式誤り 開始年月日：日付の形式誤り	被保険者欄の元号欄、認定有効期 間、また開始年月日の一部記載漏れ
サービス種類：様式番号とサービス種類の不整合 計画単位数：計画/限度額対象単位数は誤り 限度額対象単位数：計画/限度額対象単位数は誤り 保険単位数合計：計画/限度額対象単位数は誤り サービス単位数：集計または食事情報に一致サービス種類なし：1112	請求額集計欄のサービス種類 コード記載誤り
公1：当該法別番号情報は法別管理票に未登録 公1給付率：当該法別番号情報は法別管理票に未登録	介護保険に適用されない公費負担 者番号・公費受給者番号を記載して いるため
証記載保険者番号：市町村の認定情報が未登録（受給者情報） 被保険者番号：市町村の認定情報が未登録（受給者情報）	被保険者番号欄の記載漏れや当該 市町村に登録されていない番号を 記載している為
摘要：摘要欄は必須項目です：1111	摘要欄に記載漏れがあるため
サービス単位数：記載された値が計算値を超過：1111 保険単位数合計：記載された値が計算値を超過：1111 保険請求額：記載された値が計算値を超過：1111 保険利用者負担額：記載された値が計算値を超過：1111	給付費明細欄の回数欄が記載漏れ サービス単位数、請求額集計欄の単 位数単価等の未記入
保険給付率：保険給付率は誤り	請求額集計欄の給付率（保険）欄の 記載漏れ
サービス種類：給付単位数0は誤り	請求額集計欄の給付単位数の記載 箇所の誤り、未記入
サービス実日数：サービス実日数ゼロは設定不可	請求額集計欄のサービス実日数の 記載漏れ
サービス種類：保険請求額>0は誤り（生保単独）	生活保護単独受給者であるにも関 わらず、介護保険請求額に記載があ るため
中止年月日：年月日と中止理由または退所後の状態不整合	・中止年月日が記載されているが中 止理由が記載されていない ・中止理由が記載されているが中止 年月日が記載されていない